

平成25年度 広島市立祇園中学校3年男子 シラバス(年間学習指導計画)

月	週	単元	小単元	時数	主な目標	重要観点	評価方法	指導法の工夫	学習のアドバイス
4	1	体づくり運動	○スポーツの特性 ○体ほぐしの運動 ラジオ体操2・ストレッチ 柔軟体操 ○体力を高める運動 補強運動 ○集団行動 ○新体カテスト	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツの楽しさを知る。</li> <li>・準備運動の必要性と方法を学び、ケガ・事故の予防に役立てる。</li> <li>・各部位の運動を理解して正しく身体を動かせる。</li> <li>・仲間と協力し、励まし合いながら、正しい運動ができる。</li> <li>・自己の体力・能力を知り、体力の向上に役立てる。</li> <li>・規律を守り集団で行動できる。</li> </ul>	① ② ③ ④		呼吸を合わせたグループ学習	班のみんなで呼吸を合わせてやろう。 ラジオ体操は一つ一つの動きをていねいにやろう。
	2								
	3								
5	4	球技	○ベースボール型(ソフトボール)	15	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体の軸を意識し、タイミングを合わせて狙った方向へ打つ。</li> <li>・状況に応じた進塁や、守備の連係ができる。</li> <li>・分担した役割を果たし、フェアプレイを守って活動する。</li> </ul>	① ② ③ ④	前期テスト 実技テスト 提出物(ノート) 発表 授業態度		
	5								
6	6	水泳	○ネット型(バレーボール)	15	<ul style="list-style-type: none"> <li>・狙った場所へボール・シャトルのコントロールができる。</li> <li>・ネット際の攻防ができる。</li> <li>・ポジションを理解したゲームが展開できる。</li> <li>・ボールを扱わない時に、状況に応じた動きができる。</li> <li>・次の動きを予測して動くことができる。</li> </ul>	① ② ③ ④			
	7								
	8								
	9								
7	10	陸上競技	○ネット型(バドミントン)	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・呼吸法を身につけ、安全に留意することができる。</li> <li>・自分の課題を見つけ、意欲的に練習し、工夫することができる。</li> <li>・正確な泳法で泳ぐことができる。</li> <li>・より速く、長く泳ぐための泳法の知識を理解できる。</li> </ul>			ビート板の使用	安全面に気をつけよう。 常にバディシステムをとろう。 呼吸法を身につけ、距離をのばそう。
	11								
9	12	陸上競技	○ハードル走 1 フォームの練習 2 スターティングブロック練習 3 中間記録会 4 総合練習	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハードリングのフォームがイメージできる。</li> <li>・リズムカルな走りからスムーズにハードルを越えることができる。</li> <li>・自分たちで練習の仕方を工夫したり記録したりして競技を進めることができる。</li> </ul>			ソフトハードルを使用し恐怖心を取り除く	ウォーミングアップを充分に行おう。 安全面に注意して、練習しよう。 補助とアドバイスができるようになるう。
	13								
	14								
	15								
10	16	球技	○ゴール型(サッカー)	22	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フェアプレイを大切に、自主的に活動し、戦略を持ってチームで活動できる。</li> <li>・相手や味方の動きに応じた、ボールさばきができる。</li> <li>・次の動きを予測して動くことができる。</li> <li>・ゴール内に向けて、強烈なシュートが打てる。</li> <li>・ボールを扱わない時に、状況に応じた動きができる。</li> <li>・ゴールとボールの位置を考えた、ディフェンスができる。</li> </ul>			ホワイトボード・プリントの使用	空いたスペースを見つけ、声を出して活動しよう。 正確なシュートを身につけよう。 センタリングから攻めよう。 ゴール下の攻防を頑張ろう。
	17								
11	18	球技	○ゴール型(バスケットボール)	22					
	19								
	20								
12	21	球技	○ネット型(バドミントン)	15	<ul style="list-style-type: none"> <li>・狙った場所へボール・シャトルのコントロールができる。</li> <li>・ネット際の攻防ができる。</li> <li>・ポジションを理解したゲームが展開できる。</li> <li>・ボールを扱わない時に、状況に応じた動きができる。</li> <li>・次の動きを予測して動くことができる。</li> <li>・ダブルスのルール動きを理解してゲームができる。</li> </ul>			ホワイトボード・プリントの使用	多くの仲間と対戦しよう。
	22								
1	23	球技	○ネット型(卓球)	15					
	24								
	25								
2	26	球技	○ネット型(卓球)	15					
	27								
3	28	球技	○ネット型(卓球)	15					
	29								
3	30	球技	○ネット型(卓球)	15					
	31								
3	32	球技	○ネット型(卓球)	15					
	33								
3	34	球技	○ネット型(卓球)	15					
	35								
観点				①運動や健康・安全への関心・意欲・態度 ③運動の技能	②運動や健康・安全についての思考・判断 ④運動や健康・安全に着いての知識・理解				